

2020 年 4 月 14 日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

クリーク・アンド・リバー社の VR 作成ソリューション「ファスト VR」を提供開始 技能継承や現場訓練、業務マニュアルなどの VR コンテンツを自社で素早く用意して共有

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、本日から、プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(代表取締役社長:井川 幸広、本社:東京都港区)が開発した VR(Virtual Reality、仮想現実)教材を簡単に素早く制作できる VR 教育ソリューション「ファスト VR」の取り扱いを開始します。ファスト VR は、ユーザーが撮影した 360° 動画から研修用の VR コンテンツを作成することができ、効率的なコンテンツ共有を実現するソリューションです。価格は年間 150 万円(税抜)からで、工場を持つ製造業やフィールドエンジニアを抱えるサービス業などを中心に展開し、3 年間で 3 億円の売上を目指します。

昨今、5G に関連した通信やスマートデバイスの発展に伴い、製造業やサービス業などでの現場作業の省力化や品質向上を目的として、ヘッドマウントディスプレイと VR 技術を活用した没入型の教育研修やトレーニングのニーズが高まっています。しかし、効果的に VR を活用するためには、コンテンツの制作や編集でノウハウや経験、専門的な知識やツールなどが必要となる状況です。

ファスト VR は、VR 動画の編集や配信、視聴管理の機能を備えた VR プラットフォームです。ユーザーが市販の 360° カメラで撮影した動画を VR コンテンツに編集するアプリケーション「ファスト VR エディター」と、VR 視聴のためのアプリケーション「ファスト VR プレイヤー」、タブレットなどにインストールして VR ゴーグルを同時に複数台コントロールする「ファスト VR コントローラー」から構成されています。VR コンテンツを、短時間で手軽に作成することができ、技能継承や現場訓練、業務マニュアルなどのコンテンツを安価で用意することができます。

CTC は、ファスト VR の提供に加え、導入に伴う設計やコンサルティング、各種設定サービスを提供します。また、タブレットやスマートグラス、ウェアラブル端末などの様々なデバイスに対応し、現場作業を遠隔から支援する AR プラットフォーム「Atheer」を既に提供しており、ユーザー企業は、ファスト VR と Atheer を相互に組み合わせて提供することで、現場と教育の更なる連携を図ることができます。

今後も、5G の導入とともに普及が見込まれる AR、VR、MR(Mixed Reality、複合現実)を含めた xR ソリューションを拡充し、お客様のデジタルトランスフォーメンションを支援していきます。

<ファストVRのイメージ>



施工現場を360度カメラで撮影し、アノテーション設定機能で教材化



VR動画の編集画面

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp